

■3月24日(日)「早春の鶴見緑地、早春の昆虫や植物を観察しよう！」

場所／鶴見緑地公園 天候／晴れ一時曇り

スタッフ／6名

参加者／大人 18名 子供 16名 合計 34名

観察内容／今年はこのところ寒い日が続き、ソメイヨシノはまだ蕾でしたが、中央ゲートから公園内に入り、水溜まりをのぞいてみると、カダヤシやマツモムシがいました。旧弁慶号の線路沿いには、ツクシやトウカイタンポポ？、ヒメオドリコソウ、ナズナ、タネツケバナ、ホトケノザ、ハコベ、オオイヌノフグリ、キュウリグサなど春の草の花がいっぱいです。ここで、A4サイズの段ボール枠を使って、その枠の中に何種類の植物があるのか、植生調査をしました。



ツクシ



トウカイタンポポ



植生調査

また、線路脇の伐採木を崩すと、クワガタムシの幼虫や立派なおオクワガタ(国産と中国産のホペイオオクワガタの交雑種?)の雄が出てきました。



朽木崩しに挑戦！



クワガタムシの幼虫



立派なおオクワガタ!!

最後に山の広場の東屋で、今日最も印象に残ったものは何ですかと子供たちに聞いたところ、クワガタムシではなく、クチベニマイマイ、マエアカスカシメイガとのこと。渋い答えに驚きました。



何がいるかな？



参加者の子供たちの一押し！
マエアカスカシメイガ



スタッフの一押し
ニホンカナヘビ